



2008年3月4日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 野木森 雅郁  
コード番号 4503  
(URL <http://www.astellas.com/jp>)  
東 証 ・ 大 証 ( 各 第 一 部 )  
決 算 期 3月  
問 合 せ 先 広報部長 石川 弘  
Tel : (03) 3244-3201

## グローバル経営体制の強化ならびにグローバル開発機能本社設立のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、世界の医薬品市場での一層の競争力強化を目的に、2008年4月1日付で、グローバル経営体制を改訂することになりましたので、お知らせします。また、今回のグローバル経営体制の強化に伴い、グローバル開発本社機能を有する新会社として、米国イリノイ州に、Astellas Pharma Global Development Inc.を設立することを決定しましたので、併せてお知らせします。

アステラス製薬は、現在、日本、米国、欧州、アジアに事業拠点を有しています。2008年3月期での海外売上高比率は50%を超える見込みであり、今後も引き続き海外売上高比率が高まるものと予想しています。また、一昨年12月に発表したアステラス製薬の長期ビジョンである「VISION2015」の実現のためには、日本での基盤を維持しながら、今後さらに欧米、アジアでの事業拡大を推進する必要があります。このような環境下、アステラス製薬は、世界の医薬品市場での一層の競争力の強化を図るため、迅速かつ的確な意思決定を可能とする最適なグローバルマネジメント体制を構築することとしました。具体的な実施施策は以下の通りです。

- ・ 研究・開発・技術部門については各機能をベースとしてグローバルに、営業・スタッフ部門については日米欧亜の地域ごとにマネジメントを行うマトリクスマネジメント体制を強化する。この一環として、機能をベースにマネジメントする部門については、各本社機能をグローバルな視野から最適な地域に配置する。
- ・ 現行の経営会議と製品戦略会議を廃止し、グローバルビジネス重要案件に関して意思決定を行う「グローバル経営会議」と、日本法人として財務経理ならびに経営管理に関する重要案件を審議・決定する「財務経営管理会議」を設置する。「グローバル経営会議」は社長が主宰し、担当役員、研究・開発・技術機能のグローバル責任者ならびに日米欧亜各地域の責任者によって構成される。また、「財務経営管理会議」は副社長が主宰し、担当役員ならびに日本国内の部門責任者が参画する。

また、グローバル経営体制への移行に伴い、特に世界的な競争が激化している開発機能において、製品開発の一層の競争力強化を図るため、グローバル開発本社機能を有する新会社を設立することを決定いたしました。今回設立する新会社は、医薬品市場の規模ならびに開発機能の管理・推進における地理的最適化の観点から、米国に設立することとしました。新社設立後は、新社代表者がアステラスグループの開発における最高責任者として、グローバルに開発を統括しマネジメントすることになります。一方で、日本、米国、欧州には各地域の開発をマネジメントする開発責任者を設置、地域毎に開発プロジェクトを推進していくことになります。

新会社の概要は以下の通りです。

会 社 名： Astellas Pharma Global Development Inc.

事業開始日： 2008年4月

本 社： 米国イリノイ州ディアフィールド

代 表 者： Steven Ryder, M.D.

事 業 内 容： グローバル開発戦略の策定ならびにグローバル臨床開発機能の統括

アステラス製薬は、今回のグローバル経営体制の強化ならびにグローバル開発機能本社の設立により、グローバル競争力の一層の強化と、新製品開発の効率化・スピード化の推進による新製品の市場への早期導入を実現し、今後も企業価値の継続的向上を目指していきます。

以上

<ご参考>

Steven Ryder, M.D. (Astellas Pharma Global Development inc. 代表) の略歴

- Mt. Sinai School of Medicine を 1974 年に卒業。その後 State University of New York に勤務し、内科および内分泌／代謝性疾患科の臨床専門医の資格を取得。その後、Bronx Veteran's Administration Medical Center Berson 研究所にて、内分泌関連の研究に従事する。1982 年には Ayerst Laboratories に入社し、中枢神経系、内分泌／代謝系の臨床開発を担当。1987 年、Pfizer Central Research 入社。21 年間にわたり多くの医薬品開発に携わり、直近では同社 Global Research and Development の Senior Vice President および Group Therapeutic Area Development Head の役職に就く。2008 年 4 月、Astellas Pharma Global Development Inc. の President ならびにアステラス製薬グローバル経営会議メンバーに就任予定。